

令和7年度 家庭教育応援講座講師一覧表

(五十音順)

NO.	氏名	役職・肩書	講演テーマ、内容	保護者向け	親子向け	親子向け (幼児)
ジャンル		ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、本の紹介				
1	遠藤 由美	NPO法人子育てネットひまわり 理事 えんどうまめのおはなし会主宰	～絵本は愛の体験です～ 親子でわらべうた、お話、絵本等を楽しむ時間は、子どもたちが成長していく過程を応援する強い力となります。	○	○	○
2	永見 三智子	伝々虫	肉声で語られる物語を聞くことで想像する楽しみを味わい、それが子どもの心の成長に欠かせないばかりか、お話には子育てを楽しむヒントが詰まっているということ。 ※おはなし会、本などの紹介、わらべうた、お話のミニワークショップ等、相談に応じます。	○	○	○
3	川田 行美	はぐたいむヨガ® ーこどもと大人のためのヨガと瞑想&English ー代表、ヨガ・英会話講師	心をつなぐ親子ヨガ～ふれあい遊びで育む心の居場所～ ・心身の健やかさを育む（気持ちいい姿勢と呼吸、心が静まるマインドフルネス） ・自分を大切に（自分の感じ方（心と身体）に気づく練習） ・英語の歌や絵本でも（身体を動かして）遊びます。	○	○	○
ジャンル		LGBTQについて				
4	木村 アンリ	ラジオパーソナリティー・ アルミックジェンダー研究室 室長	・LGBTQについて	○	○	
ジャンル		歴史について				
4	木村 アンリ	ラジオパーソナリティー・ アルミックジェンダー研究室 室長	・あなたの知らない屋島 ・さぬきの水物語 ・高松水城物語	○	○	
ジャンル		親子ふれあい体操、ダンス・ヨガ、フィットネスなどの運動				
3	川田 行美	はぐたいむヨガ® ーこどもと大人のためのヨガと瞑想&English ー代表、ヨガ・英会話講師	心をつなぐ親子ヨガ～ふれあい遊びで育む心の居場所～ ・心身の健やかさを育む（気持ちいい姿勢と呼吸、心が静まるマインドフルネス） ・自分を大切に（自分の感じ方（心と身体）に気づく練習） ・英語の歌や絵本でも（身体を動かして）遊びます。	○	○	○
5	金崎 洋一	ダンサー	【保護者向け】 ヨガ、ストレッチなどを組み合わせたエクササイズを行い、心身のリフレッシュを図る。 【親子向け】 子どもの年齢に合わせた親子での運動・遊び・ダンスを行い、親子の時間、体を動かすことを楽しむ。	○	○	○
6	木内 ひとみ	総合型地域スポーツクラブ「むれスポーツクラブ」、フィットネス専門委員長	【親子向け】 親子ふれあい体操や、ストレッチなど 【保護者向け】 リンパコンディショニング、ストレッチヨガなど ※内容は相談して決める事もできます。	○	○	○
7	喜多 直美	高松市コミュニティスポーツ指導会会長	・運動好きな子にするための親の関わり方 ・幼児体操（縄跳び・ボール・新聞紙等を使って楽しく運動する） ・親子体操（上記と同じ）	○	○	○
8	能祖 秋奈	レクリエーションインストラクター	親子のふれあい体操 (バスタオル・新聞紙等を使用し、親子でコミュニケーションを取りながら、楽しく体を動かす。)			○
9	花房 順子	(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 香川大学 非常勤講師 香川短期大学 非常勤講師	・子どもの心と体～今、保護者がするべきこと～ ・家庭でできるスポーツ選手のトレーナー ・成長期が人生の基礎になる ・生活リズム（栄養・睡眠・運動）のポイント	○	○	○
10	元木 倫子	穴吹パティシエ福祉カレッジ 非常勤講師 四国学院大学 非常勤講師	【実技】・親子で体を動かして心をつなごう ・親子体操 ・楽しくできる体づくり運動 ～コーディネーション能力～ 【講話と実技】・運動遊びの大切さと今身に付けるべき力 ・子どもたちに非認知能力を！～就学前の運動遊びで非認知能力を高める～	○	○	○
ジャンル		学校（幼稚園・こども園・保育所）と家庭・地域との協働				
11	早谷川 悟	栗林おやじ塾代表	・学校と地域のつながり ・コミュニティスクールについて ・おやじの会について	○		
ジャンル		共生社会				
12	田中 司	三井住友海上保険株式会社 関西総務 人事総務チーム パラアスリート 視覚障がい者柔道	講演テーマ「夢への挑戦」 小学2年生から野球を始め「甲子園出場」を目指していましたが、中学3年生の冬に視覚障がいを発症。夢を諦め、相模部屋への入門や陸上競技やり投げを経験し、現在は視覚障がい者柔道で活躍中。	○	○	○
13	田村 治仁	高松市バラススポーツ協会 理事長 さらスポーツクラブ クラブマネージャー 一般社団法人IINE 代表	・ルールを守ることの大切さ ・共生社会に向けて ・想像力をはたらかせて相手のことを考える ・バラスポーツについて	○	○	○
ジャンル		子育てのコツ、コミュニケーション方法				
3	川田 行美	はぐたいむヨガ® ーこどもと大人のためのヨガと瞑想&English ー代表、ヨガ・英会話講師	心をつなぐ親子ヨガ～ふれあい遊びで育む心の居場所～ ・心身の健やかさを育む（気持ちいい姿勢と呼吸、心が静まるマインドフルネス） ・自分を大切に（自分の感じ方（心と身体）に気づく練習） ・英語の歌や絵本でも（身体を動かして）遊びます。	○	○	○
14	岡 静子	元小学校長	・子どもの笑顔を大切に ～子どもに寄り添うとは～ 『相手大切に思うこと、子どもの心の中のパワーを引き出すこと、とにかく子どものやる気を引き出すためには、よく見て、よく聴いて、よくほめていくことが大切である』 ・早寝早起き朝ごはんについて	○		
15	岡 実樹	元小学校教諭、産業カウンセラー 児童発達支援・放課後等ディサービスいろは代表	・特性がある子への自己肯定感を高める声かけ ・親子関係をよくするコミュニケーション方法（アサーティブコミュニケーション） ・子どもの集中力は「好き」から始まる。好きを見つけて伸ばす子育て ・子どもの声に耳をかたむけよう。親の傾聴力を高めるコツ ・発達障がいのある当事者が感じていること・困っていることについて（支援者や保護者の立場からの支援について）	○		
16	鬼無 敬子	元小学校長、元幼稚園長	・子どもと保護者がともに命の尊さを実感できるような歌とお話(いのちのうたコンサート)、(日本の歌や名作) ・親の役割、家庭のあり方を考える子育ての話 ・絵本の紹介を通して親子で学ぶ子育ての話	○	○	○
17	こもだ 恵	スタジオトゥルーチーフインストラクター 日本ベップトワーク普及協会認定講師	「やる気を引き出す魔法の言葉」ベップトワーク！ ベップトワークとはやる気のスイッチを入れるための言葉がけのことです。アメリカのスポーツから生まれたベップトワーク、今や教育、家庭、ビジネスの世界にどんどん広がっています。出来ないことに対して「なんで出来ないの!!」と言っていないですか？その捉え方を変えて伝えると劇的に変化が起きます。	○	○	○

NO.	氏名	役職・肩書	講演テーマ、内容	保護者向け	親子向け	親子向け (幼児)
18	十川 智美	子育てコーチ、笑顔のコーチングファシリテーター、NPO法人日本コーチ協会四国チャプタ相談役、NPO法人日本ファシリテーション協会四国サロン運営委員	・笑顔で子育て 家族仲良くコミュニケーションのコツ ・ほめ方叱り方 ・家庭内ミーティングのすすめ 保護者の交流の機会、保護者の情報(不安)の共有。笑顔のコミュニケーションのコツを話し、体験していただきます。	○		
19	谷川 由紀	高松太田社労士事務所 代表 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントコンサルタント	「アンガーマネジメント技術を学び、子育てをもっと楽しく！」 自分の感情を上手にコントロールできるようになると生きやすさにつながり、周りとのコミュニケーションも豊かになります。	○		
20	瑞田 信弘	浄土真宗本願寺派 称讃寺 住職 一般社団法人 わライフネット 代表理事	・子供・親・祖父母の関係 ・頑張るを見つける ・縁の話 ・失敗は成功のもとーどんだん失敗すればいいー	○	○	
21	蓮井 孝夫	香川国際ボランティアセンター理事(認定NPO法人) フリーアナウンサー(香川いのちの電話元相談員、高松朗読会顧問)	子育てでコミュニケーションを考える	○	○	○
22	原田 さとみ	高松市民生委員、NPOマナー教育サポート協会認定講師、電話応対技能検定指導者、コーチングコーチ&メンタルトレーナー、自己肯定感アカデミー認定教室高松校代表	「子どもの自己肯定感を育む」そして「大人も自分らしく生きよう!!」	○		
23	堀尾 光宣	元高松市中学校数学科教員、高松市こども未来館運営協議会委員、丸亀少女の家(四国少年院分院)数学指導員、親子力アップ応援団代表	中学校での経験をもとに、退職後、施設の子どもたちや様々な境遇の子どもたちとのかわりがあります。子どもの心や考え方への理解、子どもの学びの大切さ、子どもへの寄り添い・働きかけを実例や実体験を通してお話します。令和5年度は10回以上講演等を行いました。令和6年度は、「無料学習後押し」(無料塾・無料家庭教師:保護者からの願いで直接、お子さんへの学習指導を担う)を実施しています。全国から奨励を受けました。 講演タイトル「子育ては、くもり一時雨、時々晴れ」、 「算数。数学が心の扉へ」	○	○	
24	町田 仁美	日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントコンサルタント、まだだ社会保険労務士事務所代表、米国NLP(TM)協会認定NLPコーチ	・イライラ子育てから笑顔の子育てへ ～アンガーマネジメントのすすめ～ ・叱り方にはコツがある～伝わる叱り方をしよう～ ・子どもの可能性を広げるために～アンコンシャス・バイアスに気づこう～ ・伝え方、コーチング、アサーティブ、リフレーミング、コミュニケーション	○		
ジャンル		食育				
25	川染 節江	元明善短期大学長、農学博士、管理栄養士	・家庭における食習慣や食育について考えましょう! ・香川の食文化を子どもに教えましょう! ※希望がありましたらご相談させていただきます。	○	○	○
ジャンル		人権教育				
26	佐藤 敦雄	弦打校区人権啓発推進員	「人権意識の高い子どもたちを育てるために」をテーマに、『子どものほめ方』『自尊感情や自己肯定感の高め方』『差別を支える習慣や風習の存在』など、子どもの成長にとって大切な保護者自身の人権意識の高揚につながる学びを提供する。	○		
27	野郷 光宏	元小学校長	人権を大切にしていしあわせづくりを ～まず、自ら、そして、あなたも、みんなで～ 人権とは、存在、ちがひ、個性、多様性を認めること。 一人ひとりが尊重され、多様性を認め、大切にしていく。 多文化共生社会の実現をめざすことを知り、感じ、実践していくことを学ぼう。	○	○	
ジャンル		ふるさと教育、木育、ネイチャーゲーム				
28	中橋 恵美子	NPO法人わははネット	・伝統おもちゃを使ったふるさと教育 ・木育 ・家庭教育	○	○	○
29	松本 洋子	公社)日本シェアリングネイチャー協会ネイチャーゲームインストラクター	座学中心ではなく体験型です。 小学校、幼稚園、こども園、保育所の園庭や校庭の身近な自然に直接触れて、五感を働かせて季節の自然を感じる体験をします。子どもたちが自然に触れて感じた発見や驚きを受容し認めることの大切さに、体験を通して気づいて頂ける内容です。	○	○	○
ジャンル		幼児安全法、防災教育				
30	山本 真紀	日本赤十字社香川県支部 事業推進課課長補佐兼講習普及係長	【幼児安全法】 ・乳幼児の心肺蘇生・AED ・乳幼児の応急手当 ・子どもに起こりやすい事故の予防 ・子どもの病氣と看病のしかた ・災害時の乳幼児支援 【防災教育】 ・親子でぼうさいましがいさがしきけんはっけん ・親子で防災すごろく ・災害シミュレーション ・BCW(防災コミュニケーションワークショップ)	○	○	○
ジャンル		性教育				
31	吉川 和代	生理の保健室☆協会 代表 月経カウンセラー	男女共に伝える「生理の授業・性教育」 生理により、学校や日常生活に支障が出る程、悩んでいる子が近年増加しています。 心身共に健やかに成長し、お互いを思いやる言動を育むため、「生理」という視点からお伝えします。 ・生理と性と命のおはなし ・子どもが健やかに成長するために家庭でできること ・自分を大切にする体と心の向き合い方 など	○	○	
ジャンル		ボランティア育成				
32	吉田 ゆかり	NPO法人 未来ISSEY 代表理事	・ボランティアのあり方・育成について ・「子どもが病氣になっても、子どもとご家族が希望をもって生活できる香川を創る」ことを目指す未来ISSEYの活動 ・人と人をつなぐ「つながりロボット事業」について ・プレゼンテーションのノウハウ ・すてきなマナーのお話 ・がん教育(厚労省のモデルを利用、授業支援)	○	○	○
ジャンル		発達障がいについて				
15	岡 実樹	元小学校教諭、産業カウンセラー 児童発達支援・放課後等デイサービスいろは代表	・特性がある子への自己肯定感を高める声かけ ・親子関係をよくするコミュニケーション方法(アサーティブコミュニケーション) ・子どもの集中力は「好き」から始まる。好きを見つけて伸ばす子育て ・子どもの声に耳をかたむけよう。親の傾聴力を高めるコツ ・発達障がいのある当事者が感じていること・困っていることについて(支援者や保護者の立場からの支援について)	○		